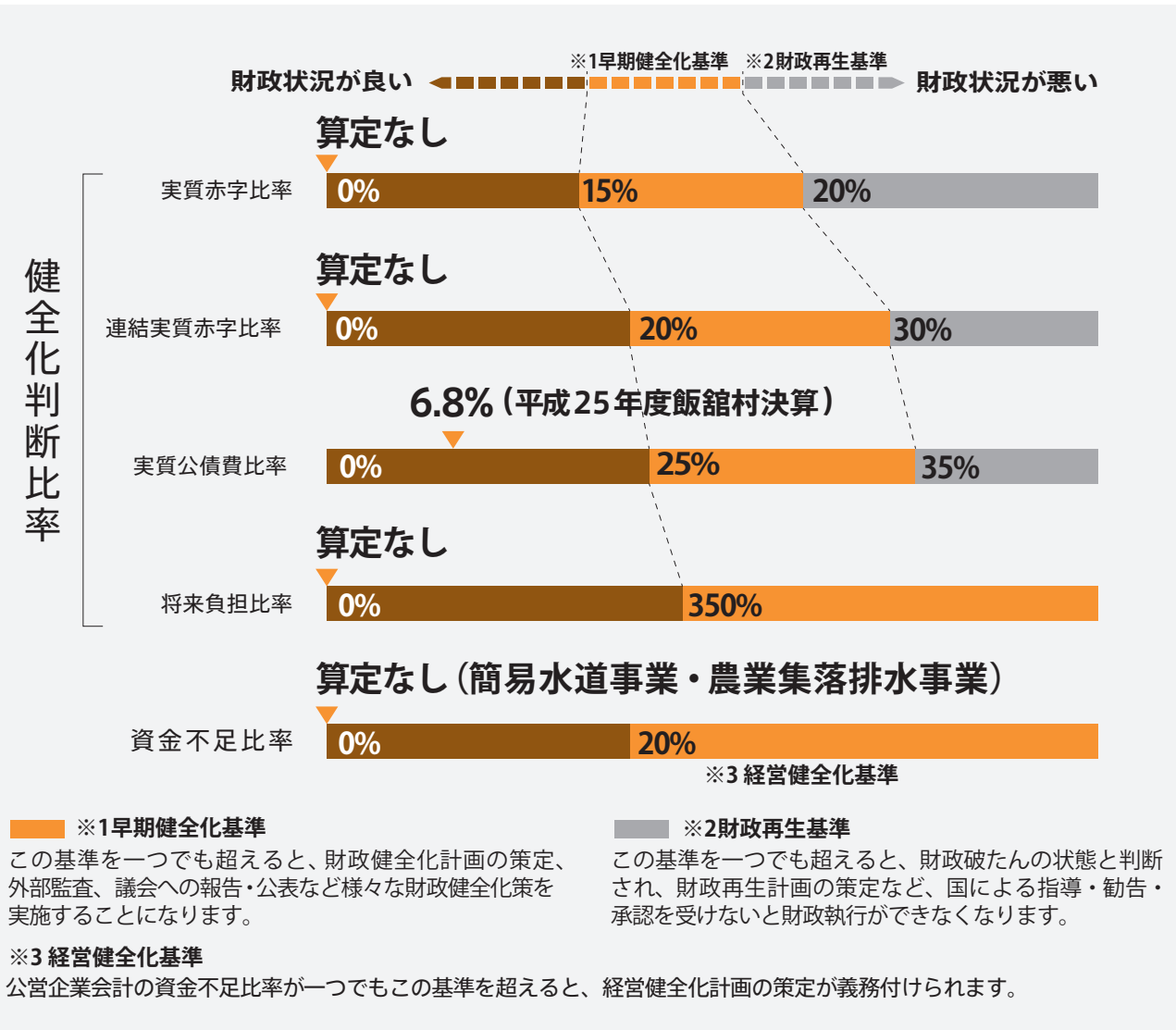


飯舘村の 財政状況指標

平成25年度の決算を基に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定による飯舘村の健全化判断比率等を公表します。

本村の平成25年度健全化判断比率等を算定した結果、4つの指標において早期健全化団体や財政再生団体となる基準を下回りました。平成24年度と比較すると、「実質公債費比率」が0.8ポイント減少し、「将来負担比率」は昨年度に引き続き算定されないなど、数値の改善が見られました。このことから、本村の財政状況は健全な状態にあります。引き続き、適正な財政運営に努めます。



【用語の解説】

- 実質赤字比率
一般会計等に生じている赤字の大きさ
- 連結実質赤字比率
「地方公共団体の全会計」に生じている赤字の大きさ
- 実質公債費比率
借入金の返済額の大きさ
- 将来負担比率
一般会計等が将来負担すべき負債の大きさ
- 資金不足比率
公営企業会計の事業規模に対する資金不足の割合

平成25年度に実施した 主な施策

村の復興計画の5つの基本方針に基づき、主な施策の成果を紹介します。

基本方針① 生命(いのち)をまもる



- 健康リスクコミュニケーション事業
放射線を正しく理解するための情報発信
575万円
- 内部被ばく検査事業
1,378人の内部被ばく検査
413万円
- までいっす健康づくり知の積立事業
未来を担う子どもの健康を守るための事業
144万円

基本方針③ 人と人がつながる



- いよしの宿運営業務
村民の集いの場を運営
1,992万円
- 新しいコミュニティづくり支援事業
避難先での自治会等へ支援
1,020万円
- 村民ふれあい号事業
避難中のつながりを大切に
250万円

基本方針⑤ まだいブランドを再生する



- 仮設直売所運営事業
松川仮設住宅内直売所「なごみ」の支援
1,668万円
- 園芸産地復興支援対策事業
営農を再開する園芸農家への支援
1,078万円
- 営農再開支援事業
除染後に営農を再開するための支援
519万円
- 畜産農家支援事業
飯舘牛のブランドを維持復興するための支援
450万円

基本方針② 子どもたちの未来をつくる



- 被災児童生徒等就学支援費事業
児童・生徒の学校給食・学用品・保育料等就学を支援
4,976万円
- 未来への翼事業・沖縄までの旅事業
復興を担う子どもたちを国内外に派遣
1,824万円
- アドバイザー設置事業
中学生への学力対策を行う村塾事業
590万円

基本方針④ 原子力災害をのりこえる



- 須萱地区除染工事
44.9haの除染工事
9億7,111万円
- 全村見守り隊事業
村内の安全を守るため、パトロールを実施
5億423万円
- 放射性物質対処型森林・林業復興支援事業
いいたてホームにチップボイラー排ガス処理装置を導入
2,659万円